

本学編入前に修得されている単位について (地域経営学部)

本学に編入される前に修得されている単位については、公立大学法人福知山公立大学編入学規程に基づき「本学の科目名称・内容と共通性が認められる」場合、本学における授業科目の履修により修得したものとみなし、単位を認定することができます（本学の規程は包括的に一括して単位認定するものではありません）。

その際、3年次編入については62単位、2年次編入については30単位が認定単位数の上限になります。しかし、編入学学生募集要項の目次ページの「編入学選抜を受験するにあたっての留意事項」に記載のとおり、認定される単位数が少ない場合は、編入学後の修業年数が、3年次編入の場合には2年、2年次編入の場合には3年を超えることがあります。

これまで、経済経営系の大学・短期大学、専門学校の出身の3年次編入学生の認定単位数は概ね40単位程度でしたが、経済経営系以外の大学・短期大学、専門学校の出身のみなさんは、本学の「科目名称・内容の共通性」という点において、単位の認定が難しく、認定単位数が少なくなる可能性があります。

本学で1年間に履修登録可能な単位数の上限は、2年次で44単位、3年次で46単位、4年次は46単位のため、3年次編入学生のなかには、本学における卒業要件128単位修得に向けて、3年間の履修計画が必要になることがあります。そうすることにより、学修を充実させるとともに、余裕をもった就職活動を行うことができます。このようなことがあることを踏まえて、入学の手続きおよび本学における学修に取り組んでいただけますようお願いいたします。